



賀



箱根 九頭龍神社

富士フィルムテクノプロダクツ(株) 木村則雄氏撮影

—年間標語—

一人ひとりの心掛け
つながれ 広がれ 安全・健康・快適職場！

新年を迎えて

(公社)神奈川労務安全衛生協会小田原支部長

夏井 喜久夫



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年を振り返ると、東日本大震災、福島第一原発事故、台風による水害、想定を超えた急速な円高など想定外のことが起きた一年でした。

このような厳しい環境のなかでの支部事業運営において、特に、夏場の電力消費抑制対応には会員の皆様のご協力を頂き、事業計画を一部変更して滞りなく事業運営ができたことに感謝申し上げます。

昨年は、産業界で安全運動が始まって100年という節目の年で、この間の先人の安全にかけた思いと活動をかみ締め、未来へその安全の心をつないで行こうと記念行事等が行なわれました。これから安全衛生活動の更なる進展を願って、200年を見据えて新たなる一步を踏み出しましょう。

今年は、欧州をはじめ、日米とも深刻な財政赤字を抱え、失業率の高止まりなど経済の回復遅れなどが予想され、大いなる不安定時代の幕開けの年とも言われています。

厳しい環境であればこそ、「働く人の安全と健康の確保」はすべてに優先する課題であり、企業を支えるのはそこで働く人であること、また、安全で健康に働くことは企業の力の源泉であり、家族が安心して暮らせる大前提であることを再認識し、経営トップの強いリーダーシップのもとで、働く一人ひとりが一丸となって、安全衛生活動を展開していくかなければならないと強く思っております。支部としても、安全で安心して働く快適な職場づくりの一助となるようサービスの向上を図ってまいります。

-2-

小田原労働基準監督署長

山田 泰彦



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は当監督署の行政運営に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は長引く景気の低迷から回復の兆しが見え始めた矢先、東日本大震災が発生し、その後も福島原発の事故、世界的な政治・経済の不安、タイの大洪水、秋口の台風被害等、日本経済に大きな影響を与える出来事が頻発しました。小田原署管内の各企業の皆様方にも少なからず影響があったものと思います。

当行政においても、神奈川局管内、小田原署管内共に死亡災害が急増し、昨年末には「死亡災害撲滅緊急対策」を講じなければならぬ事態となりました。

今年は是非とも、一昨年の「小田原署管内死亡災害1件」をさらに減少させること、すなわち「小田原署管内死亡災害0件」を達成したいと考えております。

新たな年を迎、今年は日本経済復興の障害となるような事態が発生しないこと、会員事業場の皆様方の事業活動が円滑に推進されますことを祈念するとともに、「死亡災害撲滅」はもとより、「労働者が安心して健康に働く職場環境の形成」という当行政の目的に向けた業務運営を推進していくことを目標として職員一同決意を新たにしております。

会員事業場の皆様方におかれましても、昨年同様当署の業務運営に一層のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

有期労働契約の締結、更新及び雇止めに関する基準について

小田原労働基準監督署監督課

ことが望ましいとされています。

2 雇止めの予告

使用者は、有期労働契約を更新しない場合には、少なくとも契約の期間が満了する日の30日前までに、その予告をしなければなりません。

なお、有期労働契約が3回以上更新されているか、1年を超えて継続して雇用されている労働者に限ります。また、あらかじめ当該契約を更新しない旨明示されているものを除きます。

3 雇止めの理由の明示

使用者は、雇止めの予告後に労働者が雇止めの理由について証明書を請求した場合は、遅滞なくこれを交付しなければなりません。

また、雇止めの後に労働者から請求された場合も同様です。

明示すべき「雇止めの理由」は、契約期間の満了とは別の理由とする必要があり、具体例としては

- ・前回の契約更新時に、本契約を更新しないことが合意されていたため
- ・契約締結当初から、更新回数の上限を設けており、本契約は当該上限に係るものであるため
- ・担当していた業務が終了・中止したため
- ・事業縮小のため
- ・業務を遂行する能力が十分ではないと認められるため
- ・職務命令に対する違反行為を行ったこと、無断欠勤をしたこと等勤務不良のため

4 契約期間についての配慮

使用者は、契約を1回以上更新し、かつ、1年を超えて継続して雇用している有期労働契約労働者との契約を更新しようとする場合は、契約の実態及びその労働者の希望に応じて、契約期間をできる限り長くするよう努めなければなりません。なお、契約期間の上限は原則3年(一定の場合に上限は5年)です。

神奈川労務安全衛生大会参加報告

平成23年度の神奈川労務安全衛生大会「産業安全運動100年記念」が、11月8日新都市ホールにおいて盛大に開催されました。開会に先立ち、不幸にして労働災害で亡くなられた方々、東日本大震災で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに哀悼の意を表して、黙祷を捧げました。

第一部表彰式では、51名の労務安全衛生功労賞の方々と支部別安全競争入賞支部に労務安全衛生協会長賞が授与された後、(公社)神奈川労務安全衛生協会弟子丸会長挨拶をはじめ来賓の方々より祝辞を頂き、更には横浜北支部長から大会宣言が読み上げられ、拍手をもって採択されました。



第二部では、諫訪東京理科大学共通教育センター 篠原 菊紀教授による「健康・福祉のための活脳トレーニング」と題した脳を守り鍛えるための特別講演が行われました。

まずは、「眼い時こそ大きく相槌をする」「見ているだけで似たような脳の動き（ミラーニューロン）をするので慈悲の微笑みをください」とのお願いから始まり、ワーキングメモリ（脳のメモ帳）テスト体験として「文字の色を言う」「4つの言葉を覚える⇒計算（100から7を順番に引く）⇒別の言葉を逆から言う⇒最初の4つの言葉を言う」などを行い、余計な情報を抑制することやワーキングメモリを使用することを理解できました。

身体からもワーキングメモリの刺激ができ、その方法の例として「後出しジャンケン（勝つ・負ける）」などをいました。できないあがいている時こそ脳が活性化され、できてしまうと鎮静化するそうです。

脳を守り鍛える基礎は、「ワーキングメモリを使用する」「生活習慣病予防の食事をする」「運動する」「心をこめる」「面と向かって話す」「笑う、笑ってみる、笑顔を見る」「いいところを探す」ことだそうです。ユーモアに溢れた分かりやすい講演で、日常の生活に取り入れていきたいと思いました。（広報部会 持地 身和子）

労務安全衛生協会長賞

労務安全衛生功労賞

虹川 直成 株DNPアイ・エム・エス狭山工場

露木 久永 中谷商工株

水島 裕 藤 NECディスプレイソリューションズ株



小規模事業場の事業者と労働者の皆さんへ
地域の産業医による健康相談・保健指導は
無料健康相談窓口をご利用下さい

労働者が心身ともに健康で働き続けられるように、長時間労働面接指導、メンタルヘルス対策や生活習慣病予防など、事業場が行う労働衛生管理の支援をするために、「神奈川県県西地域産業保健センター」では、地域の産業医による面接指導や健康診断の事後措置などの無料健康相談・保健指導を行っています。

1. 無料健康相談窓口ご利用時間（ご利用希望の方は、事前にご連絡を下さい）
午後1時00分～3時00分まで
2. 相談日（平成24年3月までの相談日は次のとおりです。メンタルはメンタルヘルス相談の日です）
1月10日（火） 1月16日（月）メンタル 1月26日（木） 2月8日（水） 2月20日（月）メンタル
3月6日（火） 3月12日（月）メンタル

（固定の相談窓口をご利用希望の方は、小田原医師会のホームページをご覧下さい）

3. 木曜日会場（小田原医師会衛生会館 1F会議室 小田原市城内1-2-2）

木曜日以外の日は、小田原市保健センターで「健康相談窓口」を開設しています。

この他に事業者や労働者が利用し易いように、南足柄市、松田町、箱根町、開成町、山北町、中井町などの産業医のいる診療所でも適宜開設しています。

連絡先 0465-49-2929（月～金曜日の祭日を除く10時から16時までにご連絡ください）

厚生労働省委託事業【神奈川県医師会、協力 小田原医師会・足柄上医師会】 ご利用希望の方は

神奈川県県西地域産業保健センター

TEL 0465-49-2929
FAX 0465-49-2930

■小田原市酒匂2-32-16(小田原市保健センター内)コーディネーター 山本 勲

産業安全運動100年



1900年代初頭のアメリカ産業界で提唱されていた「セーフティ・ファースト」の運動に感銘を受けた古河鉄業足尾鉄業所の小田川全之氏は、大正元年「安全第一」と名付けた標示板を坑内外に掲示し、従業員の安全意識の高揚を図るなど同鉄業所をあげて安全活動を始めました。これが、わが国産業界における自主的な安全運動の創始と考えられ、その後、「安全第一」の運動が広がり、安全運動は社会運動になりました。この創始の年から数えて、平成23年に100年となり、今年101年目に入りました。

(安全第一の運動により、品質・生産性が向上したと言われています)

株式会社ミクニ小田原事業所 奥山和彦



小田原支部広報部会を担当しています奥山です。

この度、緑十字賞を頂戴いたしました。身にあまる光栄です。

全国産業安全衛生大会表彰式に列席し、厚生労働大臣、各界からのご祝辞、会場内の数多くの参加者により、改めて賞の重みを実感いたしました。小田原支部会員事業場の皆様のご協力、ご指導のおかげです。ご推薦を頂いた支部長を始め役員の皆様、事務局長、協会本部にも大変感謝しております。

また、小田原労働基準監督署からの定期報告、および協会から教えて頂いたことが事業所内での安全衛生活動に活用できました。

本当にありがとうございました。

安全衛生活動にゴールはありません。これからも、宜しくお願ひいたします。

支部会員事業場紹介

☆社名 MGCロジスティクス山北 株式会社

☆所在地 足柄上郡山北町岸950
(三菱ガス化学株式会社山北工場構内)

☆代表者名 代表取締役社長 陳内邦昭

☆創立 昭和34年12月8日

☆従業員数 88名

☆事業内容 三菱ガス化学株式会社山北工場
製品の充填・荷造・運搬・梱包
並びに関連する業務



☆社名 株式会社 ミヤギ

☆所在地 小田原市南鴨宮2-9-3

☆代表者名 代表取締役社長 武田 隆

☆創立 昭和34年1月

☆従業員数 30名

☆事業内容 冷暖房、冷凍、油圧、空圧、車両等の精密部品加工



[事務局だより]

事務局長 剣持 收

[1月～3月行事案内]

- * 安全衛生祈願・経営者セミナー
 - ・1月13日(金) 報徳二宮神社
報徳会館
- * 酸素欠乏危険作業特別教育
 - ・1月16日(月) 小田原箱根商工会議所
- * 役員会・部会合同研修会
 - ・1月27日(金)、28日(土) 箱根小涌園
- * 法令講習会
 - ・2月2日(木) 小田原市民会館
- * THPセミナー
 - ・2月9日(木) 小田原箱根商工会議所
- * フォークリフト運転技能講習
 - ・2月14日(火)学科 平塚支部
 - ・2月19日(日)実技 日産車体株
- * 関係団体長会議・産団連会議
 - ・2月22日(水) 小田原市民会館
- * 会員研修会(優良事業場見学研修)
 - ・3月9日(金)



新年明けましておめでとうございます。皆様はどのようなお正月を過ごされたでしょうか。私が小学生の頃「お正月の書初め」の宿題が出て墨で手を汚しながらいやいや書いたものでした。しかし、この墨は使う人が使えばすばらしい墨絵になります。墨絵は日本人の心に訴えるものがあります。

私の会社は成田にありますが、夕暮れ時に西の空を見ると、箱根の山々が夕日の逆光で、正に墨絵の如く美しいシルエットが映し出されます。これが見方によっては

[ご案内]

☆平成24年安全衛生祈願

日時：1月13日(金) 13時30分

場所：報徳二宮神社

☆平成24年小田原支部定時総会

日時：4月20日(金) 15時30分

場所：小田原市民会館

いずれも会員皆様多数のご参加をお願いいたします。

◇[平成23年度入会事業場紹介]◇

9月16日～12月15日入会分(1社)
PS&A建設労働安全コンサルタント・技術士事務所

◎支部会員増強にご協力を！！



色々な形に見えます。皆様にも是非堪能して頂きたい光景です。

昨年は3.11東日本大震災から始まり、円高、タイの洪水、ヨーロッパ金融不安等々、日本の産業界にとって大きな打撃となりました。昨年の干支の「卯」は、元々草木が地面を蔽うような状態を表し、今年の「辰」は草木の形が整った状態を表しているとされます。正に今年は成長の年です。さあ、西の空に「辰」の形を見つけましょう。

(広報部会 小野瀬 優幸)